第２回 SusHi Tech Tokyo 2027 契約管理委員会

１　日　　時：　令和８年８月 12 日（水）16 時 00 分～16 時 30 分【オンライン開催】

２　出 席 者：　委員長　東京都スタートアップ戦略推進本部　参事
委　員　外部有識者（弁護士）
委　員　外部有識者（公認会計士）

３　議事概要：　①案件
・SusHi Tech Tokyo 2027 に関する企画・運営等業務委託
②審議
・仕様説明会参加 12 社と最終応募の５連携体との関係を確認したい。また、連携体は事業者側が自主的に組成したものか。
→説明会には 12 社が参加し、その後各社の判断で連携体を構成した。事務局は連携体の組成に関与していない。
・公募期間について、応募事業者から期間延長の要望はあったか。
→期間延長を求める意見はなく、東京都の契約手続と同程度の募集期間を確保している。
・企画提案審査における代理出席分の委任状提出状況はどうか。
→委任状は適切に提出されている。
・利害関係により一部審査から除外された委員がいたが、選定結果への影響はなかったか。
→当該連携体は全審査項目で最も高い評価を得ており、委員が１名少ない状況でも結果に疑義が生じるものではなかった。
・受託実績のある事業者が選定されやすいとの見方を招かぬよう、競争性・公平性を説明できる仕組みを継続する必要がある。
→今回は過去最多の５者から応募があり、十分な競争性が確保されていた。結果として過去に実績を有する事業者の提案が高く評価されたものであり、今後も多様な事業者の参画を促していく。
・審査委員の選定理由について伺いたい。
→SusHi Tech Tokyo への理解があり、スタートアップ業界との利害関係なども考慮し、公平性確保の観点から公的機関関係者や大学関係者を中心に選任している。
・連携体の構成企業数に制限があるのか、また連携体に違和感はなかったか。
→構成企業数に制限は設けていない。各連携体とも一体的な提案内容となっており、不自然な構成は見受けられなかった。
※可決